

船舶事故等調査報告書

平成21年4月23日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009神第39号	
事故等名	貨物船第七豊栄丸乗揚	
発生年月日時刻	平成20年12月19日10時30分ごろ	
発生場所	阪神港神戸区	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年2月6日 神戸・地方事故調査官が海難報告書を入手し、2月10日船長から発生場所、損傷状況等を口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	貨物船 第七豊栄丸 491トン	
船舶番号	130561	
船舶所有者等	有限会社豊栄海運	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 四級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	左舷船底が凹損及び推進器翼が欠損	
事故等の経過	本船は、阪神港神戸区住吉川河口に位置し、水深が浅い岸壁へ左舷着けし、自船のクレーンで残土を積載して離岸操船中、平成20年12月19日10時30分ごろ、船底が乗り揚げた。 気象・海象は平穏で、潮候は上げ潮の末期であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、水深が浅い岸壁から離岸する際、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、水深が浅い岸壁から離岸する際、操船を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	